



提案リスト：労働条件、予算、教育、専門的養育の発展に影響力のある人物や組織

- 関係当局および自治体：

メモ：

- 施設の理事会（該当する場合）

メモ：

- 教育機関（大学、専門学校など）

メモ：

- 子どもたちと関係のある人物や組織（アドバイザー、教師、心理学者、保健・医療関係者など）

メモ：

- リーダーのネットワークや団体
メモ：

- 施設スタッフ／里親のネットワークや団体

メモ：

20 分間: 連絡を取る人やアイデアについて話し合い、最も重要だと考えられ、ある程度の時間をかけて実現可能なものを決めます。例えば、専門性を要する養育者としての仕事を認知してもらい、潜在的な他のユーザーに教育を普及させることにおいて最も有意義な三大目標を決めます。

三大目標

A

B

C

15 分間この三大目標を選定することで、実際に何を達成しようとしているのか？それを達成できたかどうかを測る基準は何か？誰がその役を担い、それにはどれくらいの時間とリソースを必要とするのか？

- 達成しようとしていること

- この目標達成に取り組むのは誰か？達成するために何をすべきか？

- 達成したといえる基準は何か？

目標達成に向けたメディア活用

目標を達成するためのメディアリストをここに作成して、その中からどれを活用するかを決めます。オンラインで入手できるフェアスタートのプレゼンテーション用の資料（文章、リンク、パワーポイントなど）がありますので、それを活用することもできます。また、セッション 14 で作成した施設のレポートやビデオプレゼンテーションを活用することもできます。

- 公式の連絡先、代表者：

- 非公式の連絡先、代表者（友人、親せきなど）：

- 地域のフェアスタート管理者：

- 施設／里親の仕事に関心のある地元メディア（記者、ラジオ、テレビ）：

- 地域の業界イベント（業界関係者の集会やセミナーでのプレゼン）

- 関心のある関係者に施設でのセミナーや講習会の提供

- インターネット（メーリングリスト、フェイスブック、ツイッター、ユーチューブでのプレゼン、フェアスタートのウェブサイトなど）

グループでの話し合い、20分

どのメディアが、三大目標の達成に最適な媒体であるかを決めます。
